

一般社団法人もっと自分の町を知ろう

2026年度 後期講師陣の横顔

レギュラー講師

浦辺 登（歴史作家・もっと自分の町を知ろう会長）



1956年福岡県生まれ。福岡大学卒。かつて「書評の鉄人」の称号を得る。現在は、近現代史の研究を行い、思わぬ人の繋がりから歴史の盲点や謎を紐解く。

主な著書『玄洋社とは何者か』（弦書房）『維新秘話福岡』（花乱社）『明治4年久留米藩難事件』（弦書房）『金子堅太郎』（弦書房）等多数。

ゲスト講師陣（敬称略）

10月24日（土）4周年記念特別講座

矢野 寛治（博報堂OB・作家）



1948年大分県中津市生まれ。成蹊大学卒業。元福岡コピーライターズクラブ理事長。西日本新聞などで、エッセイ、コラム、映画評、書評を執筆。

主な著書『なりきり映画考』（書肆侃侃房）『団塊少年』（筆名・中洲次郎、書肆侃侃房）『伊藤野枝と代準介』（弦書房）『団塊ボーイの昭和』（弦書房）等。

12月20日（日）12月 特別企画

由美かおる（女優、歌手、由美ブリージング講師）



1950年京都府生まれ。女優、歌手として活躍。1966年ゴールデーン・アロー賞・新人賞。1986年から25年間人気テレビドラマ「水戸黄門」に出演。

健康とダイエットに役立つ「由美ブリージング」の指導を全国で展開中。主な著書『由美かおるブリージングレッスン』。

1月17日（日） 1月定例講座

三木 英信（圓應寺副住職）



教員、大学職員として若者と向き合い、不登校支援や子育て相談に携わる。2013年、黒田官兵衛の正室・光姫の菩提寺である圓應寺に戻り副住職に就任。教育・歴史・仏教を通して「人はどう生きるか」を問い続けている。

2月21日（日）2月定例講座

五條 元滋（五條家25代当主 熊野神社宮司）



1956年福岡県黒木町（現八女市黒木町）生まれ。

南北朝時代、九州に派遣された懐良親王に随行した公家・五條頼元を始祖とする五條家の25代目当主。八女市黒木町在住。代々宮内庁良成親王墓の守部を務める。熊野神社宮司。

3月21日（日） 3月定例講座

前田 司（株式会社梓書院 取締役）



営業から編集、校正、取材、原稿執筆、セミナー講師、漫画原作など、幅広い分野で活動。ビジネス書・実用書、社史・記念誌のほか、漫画を活用した企業・自治体のブランディングなど、制作実績多数。

漫画原作者としても、世界文化遺産に登録された宗像・沖ノ島を題材にした漫画『海の民宗像』、『鍋島直正』など、多数の漫画原作を手がける。